

湖南省道路整備計画（案）に関する
パブリックコメントに寄せられた意見・提案に対する市の考え方

1. 意見募集期間 令和7年1月6日（月）から令和7年2月5日（水）まで

2. 意見の件数 5件（7人）

- 内訳 (1) 原案を修正するもの…0件
(2) 原案に反映しないもの…4件
(3) 既に原案に記載済みのもの…0件
(4) その他…1件

3. 意見・提案の内容とそれに対する市の考え方は次のとおりです。

*いただいたご意見等については、趣旨を損なわない範囲で要約しております。

	意見・提案の内容	市の考え方
1	美松線沿い側溝の土砂や落ち葉の堆積で除去に毎年大変な労力を必要として困っております。また、道路沿いの樹木が道路に覆い被さり交通の妨げとなってしまう為、その伐採にも毎年苦慮しております。K15の美松線の早期拡幅改良を切に願うばかりです。	本計画では、道路整備の透明性と効率性を向上させるため、整備による効果が大きい路線を優先的に整備することとしています。 具体的には、整備効果を評価するための指標と指標別のポイントを設定し、路線別に整備効果ポイントを算定することにより、各路線の整備予定時期を定めています。 今回の改定では、「長期」（概ね10年以降に着手する路線）に分類していますが、道路整備の進捗や対象路線の位置づけの変化などを踏まえて、概ね5年を目安として改定する予定であり、整備予定時期についても改めて評価し、見直しを行うこととしています。
2	美し松グラウンドから美松台への道路。通学路になっていますが、急な曲がりカーブ、うっそうとした木々、下校時には暗くてとても子供たちを1人で歩かせられません。整備するか、めぐるくんのバスを子供達の下校時間に合わせて運行してください。	今回の改定では、「長期」（概ね10年以降に着手する路線）に分類していますが、道路整備の進捗や対象路線の位置づけの変化などを踏まえて、概ね5年を目安として改定する予定であり、整備予定時期についても改めて評価し、見直しを行うこととしています。
3	今回の各路線整備の優先評価における K15 美松線評価ポイントは0評価とされていますが、全く理解できない。生活道路・防災減災道路の評価指標項目に対する評価がなされていない。生活道路の評価表には「甲西駅美松線の執行状況下での必要性を含めた検証が必要」と記されていますが、意味不明で理解も納得もできません。甲西駅美松線執行から既に5年です。現場現実を早期に確認して頂き、再評価して頂きたいです。全区間、道路幅は狭く、急カーブが多く、全面急坂道、見通しは悪い暗い・倒木、大雨時は道路が大河に変容する。生活道路として安全安心な道路には程遠く、夜間一人では歩けないほど怖い道路です。このような道路実態から防災減災道路の視点では到底困難であり、一日でも早く安全安心な「美松線の拡幅・改良」工事に着手して頂きたいです。	今回美松線の評価ポイントが低かった要因としましては、幅員構成や公共交通の利便性の項目でその必要性を評価された一方で、保安林や自然公園に関する法的整理に係る外的要因でマイナスとなったためです。 なお、市道整備を対象とする本計画では、コミュニティバス、については対象としておりませんが、ご意見については関係部署及び関係機関と情報共有させていただきます。

→(2) 原案に反映しないもの

4	K6 は落合橋でしょうか。であるなら長期計画でなく、できるだけ早く進めていただきたい。県道の改良等や野洲川の公園設置をお願いします。	落合川橋を含めた整備計画となっています。整備時期の考え方については、意見1～3に対する市の考え方で示させていただいたとおりで、滋賀県による落合川の河川改修事業の進捗に併せて進めて行きたいと考えています。 なお、市道整備を対象とする本計画では、県道及び野洲川については対象としておりませんが、ご意見については関係部署及び関係機関と情報共有させていただきます。 →(2) 原案に反映しないもの
5	菩提寺の石部竜王線の渋滞をどうにかしてほしい。新しい住宅や店舗ができるけど、菩提寺新町？の辺りがT字路になっていて、十字路にできないでしょうか。	竜王石部線は、滋賀県が整備・管理する主要地方道であり、市道を対象とする本計画の対象路線には含まれておりません。 ただし、本市においても竜王石部線の渋滞については解決すべき重要な課題の一つとして認識しており、竜王石部線のバイパス機能を果たす幹線道路として、今回の改定で新たに（仮）正福寺菩提寺線の整備を位置づけています。 →(4) その他